



# お父さんと いっしょに 自然遊び

2021年度事業 報告書



【事業概要】 父親の子育て参画、子どもの自然体験不足、新型コロナウイルスによる心身への影響が社会問題となっています。

一方、在宅勤務がスタンダードとなり、新しい生活様式では父親が子どもと一緒に過ごす時間が増えました。

そこで社会問題の包括的解決として「お父さんと子どもが、日常的に一緒に遊ぶ社会がスタンダードになる」ことを目指して、

お父さんが楽しみながら体験を通して子どもと遊ぶためのノウハウを身に付ける「お父さんといっしょに自然遊び」を毎月、計4回開催しました。

【事業成果】 父親と子どもと一緒に自然遊びをすることで、父親は子どもの成長に気が付いたり、親子関係が良好になるなど、親子関係に分かりやすい変化が起きました。しかし、課題はお父さんの応募が少ないことです。応募した場合も、事務局とのやり取りは全てお母さんでした。つまり、『お母さんが動かないとお父さんが動かない。お父さんが動くと変化が起きる』です。実施したからこそ分かったことです。今後、「お父さんと子どもの自然遊び」を推進するための新たな切り口を考える貴重な成果となりました。

【対象者】4歳～小学生のお子さまと、その保護者(お父さん、お母さん等)

【開催】

- |     |                  |              |               |
|-----|------------------|--------------|---------------|
| 第1回 | 2021年10月16日(土)   | <b>アート体験</b> | 光ヶ丘公園(東京都練馬区) |
| 第2回 | 2021年11月23日(火・祝) | <b>山歩き</b>   | 弘法山(神奈川県秦野市)  |
| 第3回 | 2021年12月25日(土)   | <b>料理</b>    | 清水公園(千葉県野田市)  |
| 第4回 | 2022年 1月30日(日)   | <b>雪遊び</b>   | 玉原高原(群馬県沼田市)  |
- コロナ感染拡大により、リモートに変更  
アイスグラスづくり リモート(大沼国定公園&各家庭)

【特設WEBサイト】 <https://otousan2021.studio.site/>

特定非営利活動法人(NPO法人)森の学校

独立行政法人 福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

NPO法人森の学校 事務局 〒104-0061東京都中央区銀座七丁目18-13-203

TEL:03-5565-1144(平日11:00~18:00) FAX:03-5565-1199

E-mail: [morinogakkou@kankyoinfo](mailto:morinogakkou@kankyoinfo)

WEBサイト: <https://www.morinogakkou.jp>

FB: <https://www.facebook.com/morinogakkou.official/>

Twitter: <https://twitter.com/morinogakkou>

Instagram: <https://www.instagram.com/morinogakkou.official/>

YouTube: <https://www.youtube.com/channel/UCsGUr8WRE-NDk5RSd76Vv5Q>

芸術の秋、  
自然の素材で創作体験！

10月16日  
(土)  
アート

## 自然の世界を想像し思考して、 子どもの表現する力を身につけよう！

- 【日程】 2021年10月16日(土)  
【場所】 光ヶ丘公園(東京都練馬区)  
【時間】 集合 10:30 解散 16:00  
【講師】 磯部錦司氏 (相山女学園大学教授)

お父さんといっしょに自然遊び

「アート体験」in光ヶ丘公園 10/16(土)

「お父さん」をテーマに、新しく始めた事業の第1回です。

お父さんと一緒に「森の妖精」をつくりました。

こどもの創造力は、すごいですね！

自分のお気に入りの木を探して、

その木の元に、森の中を走り回ってどんぐりや木の枝、葉っぱなどをあつめます。

そうして、お父さんと一緒にさまざまな作品を作っていきます。

虫のトンネルをつくって、そのトンネルを抜けた先に、どんぐり畑をつくったり...

キリンとイルカとコオロギの世界を表現したり

人魚と、人魚用のハンモックのベッドを作ったり。。

「自然」から刺激を受けて、「ファンタジー」と「現実」を行ったり来たりしながら作品を作っていく子どもたち。

その世界観の広さに圧倒され、大切にしていきたいと心から感じます。

五感を使って自然と関わり、感じたことを自由にカタチにしていく過程をお父さんと

いっしょに体験できたことは、子どもにとって貴重な体験ですね。

なにより「お父さんと仲良し」になったことがお子さんも嬉しかったようです。

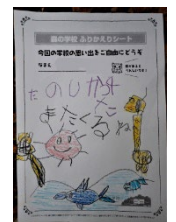
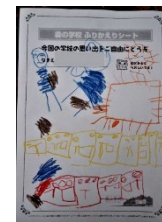


パパと娘たちで参加させていただきました。  
すごい顔で、普段反発しがちだった娘も  
パパと仲良くなって(笑)帰ってきました！  
すてきな企画をありがとうございました。ま  
た参加させてください。

木や葉などの自然に触れ、子のファンタ  
ジーがより活性化したと思います。

自然のもの(枝、葉、どんぐり)にここまで興  
味を示すとは思いませんでした。

やはり自然(木々、落葉、枝、虫、木の葉、  
木の芽など)の中で、無限のバリエーション  
を楽しむ(五感を使って)子どもが遊ぶのは  
いいことだと思います。



これまで自然の物を利用して何か作るという  
ことは無かった。普段家のもので遊び  
なれているので、自然の物で遊ぶことにと  
まどっていた。今回をきっかけに決まった  
型のないもので遊べるようになってほしい。

秋の紅葉の山歩き！

11月23日  
(火・祝)  
山歩き

秋の紅葉を五感で楽しみながら、  
子どもの感性・感受性をのばそう！

- 【日程】 2021年11月23日(火・祝)
- 【場所】 弘法山ハイキングコース(神奈川県秦野市)
- 【時間】 集合 09:30 小田急線・鶴巻温泉駅  
解散 16:00 小田急線・秦野駅
- 【講師】 橋谷晃氏 (木風舎代表)

お父さんといっしょに自然遊び

「秋の紅葉の山歩き」in弘法山11/23(火・祝)

さわやかな秋の青空。昨日までの雨が嘘のようです。

今日は、秋真っ盛りの弘法山をお父さんやお母さんと子どもたちとで、山歩きました。今日一日の子どもたちの成長にびっくりです。

出発の時には、「抱っこして」と言っていた子どもが、途中からお父さんよりグングン前に進んでいき、すれ違う人へ「こんにちは！」と言ひ、最後まで歩きとおしました。大きな声で「こんにちは！」言ってくれるので、すれ違う方はみんな笑顔になり、「頑張れ！」や「えらいね！」と声をかけてくれたので、それがパワーとなり、最後まであいさつをしながら完歩できたのかなと思いました。

また、虫には興味はあるが実際に見たことがあまりなく実物の虫をプログラムの最初は近くで見ることが出来ませんでした。たくさんの子供を見つけたら、他の子が触っているのを見て、自分も近くで虫をみたいという思いが強まり、最後には間近に見ることができとても嬉しそうでした。

権現山では、トマトスープの pasta を親子で作りました。子どもたちは「やりたい！」と言ひ自分から率先して pasta 作りをしていました。「お鍋一つで外でもあんなに美味しいごはんができるなんて驚きました。」というお声をいただきました。

山歩きだけでなく、他の人との関わりがあったからこそ短時間で大きな成長を見ることができたと思います。最後まで歩き通すことができ、スタッフ一同驚きと嬉しさでいっぱいです。



日々忙しくてなかなか関われない子どもたちと一緒に自然を思い切り堪能してきました☺

秋の山を肌で感じながら、虫や植物、草の匂いや木の感触を味わったり、山の頂上で一から食事を作る楽しさ、険しい道のりを乗り越えた達成感などを味わえました！

子どもたちには、机に向かっての学習だけでなく、今回のような環境教育についても深く関わって、関心を持って欲しいと思っていたので、親としてとてもいい機会でした！

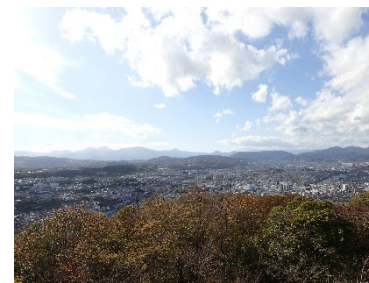
兄弟で協力して、困難な道のりをすすんだり、励まし合ったり、三人で協力して、昼食を作ったり…普段の生活では経験できないことばかり！

疲れ切っているはずなのに、あんなのがあった！こんな虫がいたなど、楽しかった思い出が尽きない様子☺

プログラムでは、子どもが楽しめる内容やミニプレゼントなどがあり、大満足な内容でした★

いつもと違う匂いだったり、環境に身を置くことも、いい刺激になったみたい！

子どもたちから、『また山歩きたい！』という言葉を受けて、親として嬉しい一日になりました♡



おなべひとつで外でもあんなに美味しいごはんができるなんておどろきました。家族だけでなく知識もないのでここまで楽しめなかったと思います。普段、親以外の大人や幼稚園のお友達以外の子供と触れていることも少ないので、社交的な一面が見られただけでも嬉しかったです。自然からの学びもたくさんありました！

アウトドアの  
クリスマスパーティー！

12月25日  
(土)  
料理

## 生きる基本の「食」を楽しみながら、 自然の恵みを感じ感謝の心を育もう！

- 【日程】 2021年12月25日(土)  
【場所】 清水公園(千葉県野田市)  
【時間】 集合 10:00 解散 15:30(予定)  
【講師】 吉田公子氏 (アースキッチン代表)

お父さんといっしょに自然遊び

「クリスマス料理」in清水公園 12/25(土)

最初は寒さを予想していましたが、ぼかぼか陽気で、空気も澄み切って心地よく、まさに野外料理日和です。子どもとおとうさんとお母さんと一緒にクリスマスパーティーを楽しみました。

最初は緊張していた恥ずかしがりやな女の子たちも「火おこしよう！」から、急に積極的になり、みんなと仲良しになっていきます。

焚き火に興味津々の子どもたち、お父さんといっしょに火の当番をして「火おこし名人」になる子どもも！

鶏の一羽丸焼きでは、子どもが野菜を星形にくりぬいて、お父さんやお母さんと一緒に鶏の中に詰め込みました。

焼き火ケーキのトッピングは子どもたち。ホイップクリームやチョコレートなど楽しく飾り付けます。

「野外で料理をしたり、食事をするのが今までほとんどなかったのが、新鮮な空気をすいながら、楽しく参加できました」

子どもだけでなく、お父さんお母さんも充実した体験をすることができたようで、嬉しいです。

親子で野外料理をすることを通して、

家庭では見ることができない、集中して夢中になっている子どもの姿を、お父さんお母さんが見ることができたようです。

そんな時間がまたできますように。



野外で料理をしたり、食べ物を食べることが今までほとんどありませんでしたが、新鮮な空気を吸いながらおいしく楽しく参加できました。

自然物への興味が増しているようで、普段の公園遊びなどでも、より活発に自然(植物、虫など)にふれているように感じます。

心配していた天候にも恵まれ、楽しく参加できました。ありがとうございました。

子どもが火おこしが好きなことを発見しました。  
今後、バーベキューやキャンプなどにも連れていこうと思いました。

北海道と東京を  
オンラインでつないで開催！

1月30日  
(日)  
氷遊び

## 世界にひとつの「マイアイス グラス」を作ろう！！ そして、作ったグラスで、みんなで乾杯！！

★スキープログラムの予定を、コロナの感染拡大より、リモートプログラムに変更して開催★

【場所】 北海道大沼国定公園と各家庭（リモート開催）

【時間】 13:30～15:30

【講師】 穴澤剛行氏（(一社)感考動共育会 副理事長）

お父さんといっしょに自然あそび

「世界にひとつの マイアイス グラスを作ろう！」リモート1/30(日)

北海道と東京をオンラインでつないで「世界にひとつのマイアイスグラス作り」プログラムを開催しました。

まず画面いっぱい広がる一面雪の北海道大沼国定公園の景色をオンライン越しでみた子どもたちは

「すご～い！！宇宙みたい！！」とおおはしゃぎ！

その景色は地面が一面雪で覆われて、寒そうな風が吹いている中での壮大な山景色は北海道ならではの景色でとても素敵でした！

その中での講師の氷削りは子ども達も圧倒するような姿が繰り広げられていました！

アイスブレイクを終えて、

さっそくアイスグラス作りにとりかかります。

最初はみんな恐る恐る削っている様子でしたが、そのうちザックザックと削っていき真剣です。

すごい集中力！ 森の学校スタッフもびっくりです。

その間に、北海道からは、足元でワカサギ釣りの様子を伝えたり、

スマホの画面が氷で真っ白になったりと、

北海道の臨場感たっぷりです。

「冷たい！」「硬い！」といいながら、工夫して持ち手をつくる子どももいたりして、

オリジナル マイアイスグラスの完成です！

各家庭でテーブルセッティングして、3時のおやつタイム☆

「カンカンカフェ」の開催です！

北海道から届いた特産ジュースと、特産お菓子で、みんなでカンパ～い！

氷のグラスにビールを入れて参加するお父さんも(^\_^)

「おいしい！」「楽しい！」

自分で工夫して作ったグラスで飲むジュースの味は、達成感とともに格別に美味しいようです。

みんなで会話がはずみます。

冬の自然や、大沼の歴史クイズは、みんなほとんど正解。

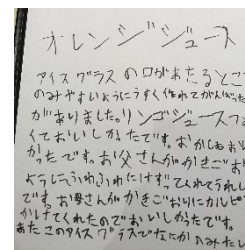
楽しい時間はあっという間にすぎました。

当初は、群馬でスキープログラムでしたが、コロナ感染拡大のため急遽オンラインプログラムに変更しました。

出来れば実際に子どもたちに会いたいです、

オンラインで開催するプログラムもとても楽しかったです！早くみんなに会えますよう

に★



お家の中で北海道の寒さと自然を感じながら、  
マイアイスグラスを森の学校の皆様と家族で作ることが出来まして、  
とても楽しい休日となりました。  
ありがとうございました。

氷のグラス作りは家族みんな初挑戦でしたが、無事に銘々ジュースやビールを楽しむことが出来ました。  
乾杯も嬉しきとしておでした。

途中かき氷を食べたりと思わぬ楽しみもあり、ふんわり柔らかいかき氷向けの氷に削るには？と試行錯誤しながら楽しかったです。

クイズも楽しく、  
お菓子も美味しく頂きました。

森の学校の皆様の温かいお心がじんわりと伝わってきました。  
ありがとうございました。

新型コロナウイルスにより、テレワークがスタンダードとなり、子どもと一緒にいる時間が増えたお父さんが  
日常、子どもといっしょに遊ぶ社会が、スタンダードになることを目指して

社会課題

父親の  
子育て参画

子どもの  
自然体験  
(環境教育)

新型  
コロナウィルスの  
心身への影響

包括的解決の取り組み

## ● ● ● 「お父さんといっしょに自然遊び2021」 ● ● ● 事業実施結果

① お父さんの  
参加が少ない  
(応募が少ない)

② 親子関係に分か  
りやすい変化が  
起きた(特に父と娘)

③ 事務局との  
やりとりは  
お母さん

実施により、課題が浮き彫りになった。今後につながる貴重な成果。

**新たな切り口が必要だ！**

現在、新たな切り口に向けて動いております。